

# 東北地方太平洋沖地震による東北地区大学図書館協議会 加盟館の被害状況

## 【国立】

図書館名： 弘前大学附属図書館

〔3/12 の状況〕

（開館状況）

通常通り開館

（被害状況）

特段なし

〔4/7 の状況〕

（開館状況）

平成 23 年 4 月 8 日 本館・医学部分館ともに臨時閉館

（設備等被災状況）

特になし

ただし、7 日の地震後より 8 日 13 時 30 分頃まで停電、メールサーバー 8 日 17 時過ぎ復旧

図書館名： 岩手大学附属図書館

（開館状況）

3 月 11 日に発生した地震により休館中、3 月 24 日から 4 月 7 日まで以下の部分開放を実施していたが今回の余震により中断した

復旧作業を進め、4 月 11 日午前 10 時から部分開放を再開した

部分開放

- ・ 1 階ロビー、2 階閲覧室のみ開放

- ・ 時間 9 時～17 時（平日のみ）

- ・ 本学学生、教職員の学習・研究スペースとしての利用とし、貸出業務は行わない

※上記期間の利用は本学学生、教職員及び震災のため帰省、滞在している各大学等の学生、教職員に限る

（建物・設備の被災状況）

ひびの増加・亀裂の拡大等はあるものの大きな建物被害はなし

書架棚板の一部破損、書架の転倒等の被害はなし

（図書資産の被災状況）

1 割程度の図書の落下、若干数の図書の破損

図書館名： 東北大学附属図書館

【本館】

（開館状況）

3/11 の復旧作業のため閉館中、4/11 に一部開館予定

(人的被害)

なし

(図書の被害)

〔3/11 の被害〕

1 号館・2 号館の図書数十万冊が落下

〔4/7 の被害〕

1 号館 2 階学生閲覧室、2 号館各階の一旦整理復旧済みの図書約 2 万冊が落下

(施設の被害)

〔3/11 の被害〕

壁のひびが多数発生し、一部のモルタル・天井がはがれて落下

〔4/7 の被害〕

特になし

(備品の被害)

書架が一部破損、貴重図書室の一部の展示ケース・キャビネットが倒壊

## 【医学分館】

(開館状況)

3/14 からの開館方法のまま、特に臨時閉館はしない

〔3/14 からの開館方法〕

1 階（ラウンジの休憩スペース、閲覧席、パソコンコーナー）のみ限定開館

（平日：9:00-17:00）

(人的被害)

なし

(図書の被害)

〔3/11 の被害〕

ほぼ全ての図書が落下

〔4/7 の被害〕

本落下多数、1 万冊程度

(施設の被害)

〔3/11 の被害〕

外壁落下や亀裂、冷暖房設備の落下、ガラスの破損など各所被害大

〔4/7 の被害〕

壁一部落下、空調吹き出し落下、亀裂多数

(備品の被害)

〔3/11 の被害〕

書架一部破損

〔4/7 の被害〕

現在確認出来ず

(その他)

なし

## 【北青葉山分館】

(開館状況)

復旧作業のためしばらくの間閉館する、再開時は HP で利用者に周知する

(人的被害)

なし

(図書の被害)

〔3/11 の被害〕

図書・雑誌の水濡れ、図書落下多数

〔4/7 の被害〕

1 階、2 階 図書大量に落下

(施設の被害)

〔3/11 の被害〕

2 階閲覧室天井配管より 1 階閲覧室階上まで漏水、シミ、床破損

〔4/7 の被害〕

なし

(備品の被害)

〔3/11 の被害〕

3 階閲覧室書架倒壊、2 階雑誌か倒壊、1 階エントランスホール彫刻倒壊、PC ディスプレイ 6 台落下、集密書架のカバー外れる

〔4/7 の被害〕

利用者用端末ディスプレイ 1 台落下、停電になっており 9 時頃復旧した

(その他)

なし

## 【工学分館】

(開館状況)

4/7 からの部分開館（旧館 1F のみ）のまま

(人的被害)

なし

(図書の被害)

〔3/11 の被害〕

図書多数落下

〔4/7 の被害〕

2200 冊程度落下

(施設の被害)

天井石膏ボードの一部破損・剥落、空調吹き出し口落下、利用者用入り口外タイル破損・段差（以前より悪化）、職員通用口スロープ段差（以前より悪化）、窓の破損（閉まらなくなった部分有り）、

敷地内地割れあり

(備品の被害)

なし

#### 【農学分館】

(開館状況)

復旧作業のためしばらくの間閉館する、再開時は HP で利用者に周知する

(人的被害)

3/11, 4/7 いずれもなし (4/7 は 12:00 まで無人開館していましたが、夜間の入館記録なし)

(図書の被害)

[3/11 の被害]

図書数万冊落下

[4/7 の被害]

数千冊が落下 (一部破損)

(施設の被害)

[3/11 の被害]

壁のヒビ、天井のダクト落下、天井のダクト危険、エレベータのずれ

[4/7 の被害]

女子トイレのタイルの剥がれ (1 カ所 2 枚)

(備品の被害)

[3/11 の被害]

書架のゆがみあり

[4/7 の被害]

なし

#### 【金属材料研究所 図書室】

(開館状況)

通常通り開室

(人的被害)

なし

(図書の被害)

[3/11 の被害]

図書落下多数

[4/7 の被害]

落下 30 冊程度

(施設の被害)

なし

(備品の被害)

[3/11 の被害]

書架 1 台倒壊

〔4/7 の被害〕

なし

【電気通信研究所 図書室】

（開館状況）

通常通り開室

（人的被害）

なし

（図書の被害）

〔3/11 の被害〕

図書落下多数

〔4/7 の被害〕

100 冊程度落下

（施設の被害）

〔3/11 の被害〕

空調機の落下

〔4/7 の被害〕

特に認められず

（備品の被害）

特に認められず

【多元物質科学研究所 図書室】

（開館状況）

通常通り開室

（人的被害）

なし

（図書の被害）

〔3/11 の被害〕

図書落下多数

〔4/7 の被害〕

なし

（施設の被害）

なし

（備品の被害）

なし

【流体科学研究所 図書室】

（開館状況）

通常通り開室

(人的被害)

なし

(図書の被害)

なし

(施設の被害)

なし

(備品の被害)

なし

【経済学研究科 図書室】

(開館状況)

3/11 からの閉室時間のまま開室

(人的被害)

なし

(図書の被害)

棚により落下具合が異なるが平均的に見て 4 割程度の落下古い参考資料の何冊かは背割れなどの  
損傷が確認

(施設の被害)

なし

(備品の被害)

利用者用パソコンのディスプレイが転倒・落下していましたが、起動についてはまだ、未確認

【教育学研究科 図書室】

(開館状況)

(人的被害)

なし

(図書の被害)

床・机の上に積んでいた図書が多数落下

(施設の被害)

4/7 の地震ではなし

※3/11 の地震で、書架が動いたため下のカーペットが破損・裂損（交換依頼中）

(備品の被害)

4/7 の地震ではなし

※3/11 の地震で、書架の側面板落下・剥離（修理依頼中）、書架上部に付けていた転倒防止の鉄筋  
の歪み（修理依頼中）、新着雑誌配架棚の扉 1 枚外れる（修復済み）、博論用の書架 1 つ転倒・ガ  
ラス扉破損（交換依頼中）

(その他)

なし

【法政実務図書室】

(開館状況)

3/11 以降の開室時間のまま開室

(人的被害)

なし

(図書の被害)

図書書架の落下ゼロ、雑誌書架の落下少々、集密書架の落下ゼロ

(施設の被害)

新たな被害はないが、壁のヒビ(2カ所)が拡大した

(備品の被害)

なし

【生命科学研究科 図書室】

(開館状況)

図書室はすでに開室しているが、書庫スペースの立ち入りは禁止のまま

(人的被害)

なし

(図書の被害)

図書落下多数

(施設の被害)

なし

(備品の被害)

なし

(その他)

甚大な被害を受けた他部局の実験スペースとして、生命科学(片平)南キャンパス棟の空きスペースが候補に上がっている、本図書室の書庫スペースも含め検討しているとのこと、

【数学専攻研究資料室】

(開館状況)

4/4 から数学棟3階資料室配架資料のみ貸出を再開していたが暫くの間閉室

(人的被害)

なし

(図書の被害)

前回の地震で約5万冊(雑誌含む)が落下、約200冊の資料が破損、今回の地震により約2万冊(雑誌含む)落下、破損資料の確認中

(施設の被害)

天井石膏ボードの一部剥落、書架の側板落下、書架の柱に歪み

(備品の被害)

なし

図書館名： 宮城教育大学附属図書館

（開館状況）

閉館中（3/11の震災の影響による）

（図書資産の被災状況）

4/7の地震で、新たな図書の落下があった（数千冊程度か）

図書館名： 秋田大学附属図書館

（開館状況）

平成23年4月8日 8:30～12:00 停電のため部分開館  
13:00～17:00 通電したため通常開館

（人的被害）

なし

（図書の被害）

開架閲覧室及び書庫の図書・雑誌の落下（約100冊）

（施設の被害）

なし

（備品の被害）

なし

図書館名： 山形大学附属図書館

小白川図書館

●開館状況：開館（利用室限定）

●人的被害：なし

●図書の被害：図書が書架から数十冊落下

●施設の被害：なし

●備品の被害：なし

医学部図書館

●開館状況：通常開館

●人的被害：なし

●図書の被害：なし

●施設の被害：なし

●備品の被害：なし

工学部図書館（米沢市）

●開館状況：3月11日以降復旧作業のため閉館

●人的被害：なし



- 図書の被害：なし
- 施設の被害：なし
- 備品の被害：なし

#### 農学部図書館（鶴岡市）

- 開館状況：通常開館
- 人的被害：なし
- 図書の被害：図書が書架から3冊落下
- 施設の被害：なし
- 備品の被害：なし

#### 図書館名： 福島大学附属図書館

（開館状況）

3/11 地震による復旧作業中のため閉館中、

（人的被害）

なし

（図書の被害）

開架閲覧室及び書庫の図書・雑誌の落下（約 500 冊）、

（施設の被害）

天井の換気口が 3/11 地震時よりも若干浮き上がった、

3/11 地震で発生した壁表面の亀裂が若干広がった、

（備品の被害）

なし

## 【公立】

#### 図書館名： 青森公立大学図書館

（開館状況）

平成 23 年 4 月 14 日より開館

（3 月 11 日～4 月 13 日まで、停電及び暖房用燃料不足等により臨時休館）

（建物・設備の被害状況）

開架書庫に設置されている除湿機 3 台中 2 台の部品が一部破損

（書架の被害状況）

なし

（蔵書の被害状況）

図書 8 冊落下

（その他）

なし

図書館名： 青森県立保健大学附属図書館

(開館状況)

通常通り開館

平成 23 年 3 月 11 日の地震では、停電のため、16 : 30 で臨時閉館

平成 23 年 4 月 7 日の地震では、停電のため、4 月 8 日休館

(建物・設備の被害状況)

なし

(書架の被害状況)

なし

(蔵書の被害状況)

平成 23 年 3 月 11 日の地震では、落下図書約 70 冊、平成 23 年 4 月 7 日の地震では、被害なし

(その他)

なし

図書館名： 岩手県立大学 メディアセンター

(開館状況)

3 月 11 日～4 月 17 日まで休館

4 月 18 日から、安全が確保された 3 階及び 4 階閲覧室について、本学学生、教職員に限り部分開放

開館は平日のみ 9 時から 17 時まで

(建物・設備の被害状況)

柱のひび割れによるコンクリート片の落下、落下防止装置の破損

(書架の被害状況)

書架の転倒、書架を連結しているボルトの緩み

(蔵書の被害状況)

3 月 11 日の地震で約 5 割の資料が落下、4 月 7 日の地震で約 1 割の資料が落下

(その他)

図書館システムをリプレイスし、4 月 1 日から新システムの運用開始予定であったが、物流の遅れにより、全業務・サービスの停止、現在、再開に向け準備中

図書館名： 岩手県立大学 宮古短期大学部図書館

(開館状況)

3 月 11 日地震発生後～3 月 31 日まで休館

4 月 1 日～15 日まで短縮開館(土日、4/7、12、13 は休館)

4 月 18 日～通常開館

(建物・設備の被害状況)

建物や書架等に大きな被害はなし

(書架の被害状況)

3 月 11 日の地震 3 割程度の図書が落下

4 月 7 日の余震 10 冊程度の図書が落下

(蔵書の被害状況)

一部図書に破損あり(自館で修理可能な程度)

(その他)

3月22日ネットワーク復旧      3月26日通信設備復旧

図書館名： 宮城大学 大和キャンパス図書館

(開館状況)

4月30日(土)まで閉館(3月11日の震災の影響による)、ただし、大学の教職員には開放し、資料等の貸出も行っている

(建物・設備の被害状況)

壁に亀裂が入り、そのうちの一部が剥落、天井に設置してある火災報知機の部品が落下(1個)

(書架の被害状況)

- ・書架を床面で固定していたボルトの屈曲
- ・開架：3/11・・・1万冊程度の図書が落下(おもに書架の上段部分)  
4/7・・・120冊程度の図書が落下
- ・閉架：0.5%程度の図書・雑誌の落下(どちらの震災によるものかは不明)

(蔵書の被害状況)

破損資料は50冊程度

(その他)

帰省先が津波の被害にあったため、借りていた図書の行方がわからなくなった、との学生からの申し出が1件あった

図書館名： 宮城大学 総合情報センター太白キャンパス図書館

(開館状況)

3月11日に発生した地震により休館中、5月8日より開館予定

4月11日より下記部分開放を実施

- ・1階のみ開放(新聞・雑誌の閲覧のみ)
- ・時間9時～17時(平日のみ)
- ・本学学生、教職員の学習・研究スペースとしての利用とし、貸出業務は行わない

(建物・設備の被害状況)

壁の一部に亀裂、コンクリート片の剥離等があるものの大きな建物被害はなし

(書架の被害状況)

1階閉架電動書架の一部に若干の歪みが発生

(蔵書の被害状況)

3月11日の地震で2階開架書架の8割程度(約3万冊)が落下、4月7日に復旧作業が完了したが、同日の余震により再び同4割程度(約1万5千冊)が落下、2度の地震により200冊程度が破損、1階閉架電動書架の一部資料(約500冊)が落下

(その他)

教員へ貸出中の資料のうち、10冊程度(4月19日現在)が研究室の水漏れにより汚損

図書館名： 秋田県立大学図書・情報センター

【秋田キャンパス】

(開館状況)

平成 23 年 3 月 11 日～4 月 24 日まで時間を短縮して開館

平日は 8:30～17:00、土日祝日は休館

平成 23 年 4 月 25 日以降通常の開館時間とする

平日は 8:30～22:00、土日祝日は 9:00～19:00

(建物・設備の被害状況)

なし

(書架の被害状況)

なし

(蔵書の被害状況)

図書 2 冊落下

【本荘キャンパス】

(開館状況)

平成 23 年 3 月 11 日～4 月 24 日まで時間を短縮して開館

平日は 8:30～17:00、土日祝日は休館

平成 23 年 4 月 25 日以降通常の開館時間とする

平日は 8:30～23:00、土日祝日は 9:00～19:00

(建物・設備の被害状況)

なし

(書架の被害状況)

なし

(蔵書の被害状況)

なし

【大潟キャンパス】

(開館状況)

平成 23 年 3 月 11 日～4 月 24 日まで時間を短縮して開館

平日は 9:00～17:00、土日祝日は休館

平成 23 年 4 月 25 日以降通常の開館時間とする

平日は 9:00～22:00、土日祝日は 9:00～19:00

(建物・設備の被害状況)

なし

(書架の被害状況)

なし

(蔵書の被害状況)

図書 46 冊落下 (余震)

図書館名： 秋田公立美術工芸短期大学附属図書館

(開館状況)

平成23年4月8日 臨時休館

(建物・設備の被害状況)

なし

(書架の被害状況)

なし

(蔵書の被害状況)

なし

(その他)

特記事項なし

図書館名： 国際教養大学図書館

(開館状況)

平成23年3月11日～13日 地震発生後より完全閉館

3月14日 節電と利用者の安全を考慮し、開館時間を変更する

(開館時間：8時30分～18時)

平成23年4月8日 停電のため臨時休館

(建物・設備の被害状況)

なし

(書架の被害状況)

ラウンドケースより4冊 文庫本が落下

(蔵書の被害状況)

なし

図書館名： 山形県立保健医療大学附属図書館

(開館状況)

開館(土曜日は4/23まで閉館)

(建物・設備の被害状況)

なし

(書架の被害状況)

なし

(蔵書の被害状況)

なし

図書館名： 山形県立米沢女子短期大学附属図書館

(開館状況)

4月4日より通常開館

(建物・設備の被害状況)

なし

(書架の被害状況)

なし

(蔵書の被害状況)

約10冊の図書の破損

(その他)

特になし

図書館名：会津大学情報センター附属図書館

(開館状況)

3月11日～3月27日 閉館

3月28日より平日9:00～17:00、土曜日9:00～15:00で開館中

5月9日からは通常の開館時間（平日9:00～20:00、土曜日9:00～17:00）に戻る予定

(建物・設備の被害状況)

地下の閉架書架（電動書架）の一部が現在も故障中

(書架の被害状況)

1階・2階の棚の上3段の本はすべて落ち、低書架は書架ごと倒れた

地下の電動書架は地震で動いて隙間に多くの本が落ち、一時動かなくなった

また、2階の寄贈資料室の書架がゆがんでしまっている

(蔵書の被害状況)

本の上下部がつぶれてしまったり、本が壊れてしまったものがある

(その他)

特になし

図書館名：会津大学短期大学部附属図書館

(開館状況)

復旧作業のため3月14日を臨時休館した以外は、平常開館、ただし、開架書庫への入庫は3月18日まで禁止した

(建物・設備の被害状況)

一部壁面にヒビがあるものの、大きな建物被害はなかった、

(書架の被害状況)

3月11日の地震により、一部の書架が転倒したり、移動（5cm程度）したりした

また、歪みが生じた書架があった、

→ 閲覧室は4月16～17日に耐震工事済、開架書庫は耐震について検討中

(蔵書の被害状況)

3月11日の地震では、図書や雑誌が約17,000冊落下し、数十冊が破損した

4月7日の地震では、若干数の図書が落下したが、破損はなかった

(その他)

人的被害はなかった

図書館名： 福島県立医科大学附属学術情報センター

（開館状況）

4月末まで休館中、5月1日から通常開館予定

落下資料の整理が終わった3月18日からは、学内利用者に限り平日9時～17時まですべての利用を可としている

（建物・設備の被害状況）

建物・設備の大きな被害はなし

（書架の被害状況）

なし

（蔵書の被害状況）

場所により落下具合が異なるが、4割程度の落下（落下具合により、背割れなど損傷のある資料も多少あり）

（その他）

ライフラインについては、上下水道のみ10日間ほど使用不能

## 【私立】

図書館名： 青森大学・青森短期大学附属図書館

（開館状況）

平成23年4月8日 停電により全学休講、図書館も閉館状態13時30分ごろ復旧、その後開館

（建物・設備の被害状況）

なし

（書架の被害状況）

なし

（蔵書の被害状況）

なし

（その他）

平成23年3月11日の本震の際も青森市で震度4が観測されましたが、建物・施設・書架・蔵書の施設関係および人的被害もなかった

図書館名： 東北女子大学附属図書館

（開館状況）

平成23年4月8日 臨時閉館（前日からの停電による）、4月9日からは通常開館

（建物・設備の被害状況）

4月7日夜に発生した地震後、4月8日午後12時頃まで停電、停電復旧後、サーバー等復旧

建物の被害はなし、設備の被害としては移動書架の多少の移動あったが、業務に差し支えない程度であった、その他、建物や設備に被害なし

（書架の被害状況）

なし

(蔵書の被害状況)

なし

(その他)

なし

※ なお、3月11日に発生した地震では、地震発生後に閉館、建物・蔵書落下などの被害はなかったものの、移動書架が業務に差し支えない程度であるが、多少動いていた、また、停電により業務停止状態、3月12日学校行事もあり、閉館としていたが夕方前には停電復旧、3月14日からは通常開館、

図書館名： 八戸大学・八戸短期大学図書館

(開館状況)

地震発生後、3月11日(金)15時30分から3月18日(金)まで閉館、以後は通常開館とした

(建物・設備の被害状況)

建物自体に大きな破損等はなかったが、一部入り口のドアの開閉が渋くなったところあり、現在使用していない目録カードケースの上置部分(5引き出し×3段)が2台落下し破損

落下しなかった上置部分のカードケースのうち3台は、2cmほど前へ迫り出しずれていた、2階閲覧室のOPAC検索用パソコンのディスプレイが床に落下していたが、幸い破損・故障はなかった

(書架の被害状況)

耐震止めをしていなかった事務室内の軽量ラックが1台転倒し書類が散乱した、閲覧室については耐震止めのアンカーボルトが一部浮き上がり抜け落ちた箇所が数箇所あり、書庫のモービルクランク書架の筋交いが若干変形したりねじの緩みが生じた箇所あり、一部ゆがみが生じたせいか、開閉移動がスムーズに行かない書架あり、木製のAVラックの連結部分のネジ穴が緩み、しっかりとめ込んで留められない状態になり上段3段は棚板を外した状態

(蔵書の被害状況)

2階閲覧室の開架書架では約7万5千冊のうち約1万冊が落下・散乱、1階閉架書庫では約千冊程度が落下・散乱した、また、落下しなかった図書のうち、約3分の2の棚板において2cm.～3cm.の図書の迫り出しが見られ、最大約6cmまで迫り出していた図書があった、落下図書の復元については閲覧室は3月25日にはほぼ完了した、落下した所蔵資料図書のうち、表紙やページに皺や折れ目がついたりハードカバーの角が少々ひしゃげたものは多数見受けられたが、修理が必要な破損を確認しているものは図書が約25冊、使用不能になったAV資料(主にVHSビデオテープ)は12点である

(その他)

落下図書の整理のため他部署の職員が手伝ってくれた際、とりあえず足の踏み場を確保することを優先し、図書の配列については詳しい説明をしている余裕が無かったため、一部被災前と異なった配架になってしまった部分を現在図書館職員で確認をしながら訂正配架作業中である、そのため、ILLの受付分については4月末までの間休止させていただいている

図書館名： 八戸工業大学

(開館状況)



閉館中（震災のため3/11～4/17まで）

（建物・設備の被害状況）

4/8 停電（同日 15：00 停電復旧）

（書架の被害状況）

なし

（蔵書の被害状況）

なし

図書館名： 弘前学院大学附属図書館

（開館状況）

2011年3月11日発生地震後、停電の為、臨時休館3月12日

2011年4月 7日 深夜発生地震後 停電の為、臨時休館4月8日

（建物・設備の被害状況）

特になし

3月11日 発生地震後より停電 3月12日 18:00 復旧

4月 7日 発生地震後より 停電 4月 8日 13:30 復旧

（書架の被害状況）

特になし

（蔵書の被害状況）

特になし

図書館名： 青森中央学院大学・青森中央短期大学 図書館情報センター

（開館状況）

3/14～3/17は卒業式のためもともと休館、3/18～3/25までを臨時休館とした

（建物・設備の被害状況）

特になし、

（書架の被害状況）

特になし、

（蔵書の被害状況）

地震の震動と同方向に設置されていたと思われる書架の蔵書が多数落下

（その他）

人的被害はなし、蔵書を棚に戻し、並べ替えを完了するまでに数日を要した

※4/7の地震による影響

（開館状況）

停電のため4/8を臨時休館、その後は通常開館、

（建物・設備の被害状況）

特になし、

（書架の被害状況）

特になし

(蔵書の被害状況)

数冊の本が棚から落下するも、ほぼ被害はなし

(その他)

人的被害はなし、県内全域が停電したことにより、臨時休館とした

図書館名： 岩手医科大学附属図書館（内丸キャンパス）

平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分発生

(開館状況)

3 月 11 日地震直後～3 月 22 日まで閉館

3 月 23 日～3 月 31 日までは短縮開館（平日 9:00～17:00）書庫は入室禁止

閲覧室は 1 か所のみ開放、夜間開館および休日の閲覧室開放中止

4 月 1 日から通常開館（平日 9:00～22:00）書庫も入室可

相互貸借は 4 月 11 日から再開

閲覧室は引き続き 1 か所のみ開放、休日の開放も中止

(建物・設備の被害状況)

正面玄関のガラスひび割れ、書庫内の蛍光灯傘ごと落下、

ロビーの壁面に亀裂、横積みの棚板落下

(書架の被害状況)

壁面固定金具破損、壁も破損

(蔵書の被害状況)

約 2,200 冊落下 破損図書若干

(その他)

平成 23 年 4 月 7 日 23 時 32 分発生

(開館状況)

4 月 8 日は停電のため閉館 4 月 11 日から再び通常開館

(建物・設備の被害状況)

なし

(書架の被害状況)

なし

(蔵書の被害状況)

8 冊落下

(その他)

図書館名： 岩手医科大学附属図書館分館（矢巾キャンパス）

平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分発生

(開館状況)

3 月 11 日地震直後～4 月 30 日まで閉館

4 月から、検索コーナー、新聞・新着雑誌コーナーのみ利用可

5 月 2 日から通常開館（平日 9:00～22:00）予定

（建物・設備の被害状況）

利用者用ロッカー転倒、ロッカー転倒によりケーシングキー、壁、暖房機、ゴミ箱破損

利用者用 PC 本体落下、キーボード破損 AV コーナーの TV モニター音量不具合

（書架の被害状況）

壁面・脚部固定金具破損、書架本体および棚板歪み

（蔵書の被害状況）

約 47,000 冊落下 破損図書 167 冊

（その他）

事務室内の書類はほぼ全てが落下

現在は保存書庫として使用している旧教養部分館の被害状況

建物・設備：暖房機（蒸気ラジエーター）の床固定金具破損

横積みの棚板落下により床のタイル破損

製本雑誌書架のハシゴを掛けるバーが破損

蔵書：約 16,500 冊落下 破損図書多数

平成 23 年 4 月 7 日 23 時 32 分発生

（開館状況）

3 月 11 日に発生した地震により 4 月 30 日まで閉館中

5 月 2 日から通常開館（平日 9:00～22:00）予定

（建物・設備の被害状況）

AV コーナーのモニター・検索用 PC のディスプレイ転倒、本体のキーボード用端子破損

（書架の被害状況）

なし ※4 月 19 日～21 日全書架点検・修理・防震調整作業終了

（蔵書の被害状況）

約 17,000 冊落下

（その他）

現在は保存書庫として使用している旧教養部分館は 64 冊落下

図書館名： 富士大学図書館

（開館状況）4 月 11 日より時間を短縮して開館、5 月 9 日より通常開館予定

閉架書庫は立入禁止

（建物・設備の被害状況）閉架書庫の壁に亀裂

（書架の被害状況）書架転倒あり

（蔵書の被害状況）閉架閲覧室及び書庫の図書・雑誌多数落下（一部破損）

（その他）

図書館名： 盛岡大学図書館

(開館状況)

平成 23 年 3 月 11 日 停電により 3 月 12 日臨時休館

以後 4 月 9 日まで、落下図書等復旧作業及び余震警戒、節電対策のため休館

4 月 11 日～4 月 23 日 開館 (9 時～16 時 30 分)

4 月 25 日～ 9 時～19 時開館予定

(建物・設備の被害状況)

3 月 11 日、4 月 7 日とも目立った被害無し

3 月 11 日～13 日停電

4 月 7 日の地震後から 8 日 14 時頃まで停電

(書架の被害状況)

3 月 11 日、4 月 7 日とも被害無し

(蔵書の被害状況)

3 月 11 日 落下図書約 1,800 冊、4 月 8 日 落下図書無し

図書館名： 修紅短期大学図書館

(開館状況)

平成 23 年 3 月 11 日の地震により閉館していたが、引き続き閉館し、4 月 18 日より開館した

(建物・設備の被害状況)

壁の一部落下

(書架の被害状況)

書架破損、資料落下、固定式書架 (縦 230cm×横 280cm) が 2 台、壁に穴をあけて倒れた

3 月 11 日の地震の余韻があり、緩んでいたと思われる、4 月 15 日復元

(蔵書の被害状況)

3 月 11 日約 90%落下し、今回は約 80%落下した、書籍をカバーする箱がほとんど破損した

(その他)

2 度にわたり地震を経験して、資料の落下が著しく、もし学生がいたら、退路を絶たれてしまい、避難できない状況になりうるので、書架の配置を見直し、詰め込み過ぎないようにした、また、どのような種類の資料が落下しやすいかわかったので、今後、工夫したい

図書館名： 岩手看護短期大学図書館 (本館図書館)

(開館状況)

3 月 11 日震災後～3 月 21 日まで臨時休館、22 日より通常通り開館

(人的被害)

なし

(図書の被害)

1/2 程度落下、落下資料を 1 日で棚に戻す、(本学教職員 8 名の協力を得る)

(建物・設備の被害状況)

- ・壁の一部にもともとあったヒビが、少し広がる
- ・一時だが、電動書庫が動かない等の不具合が生じる

→（原因は書庫内の資料の乱れによる、現在は復旧）

（蔵書の被害状況）

製本雑誌、大型本、ハードカバー本等、図書館資料の一部に背割れや本体とカバーが分離するという、明らかに破損とみられる資料が 20 冊程度見つかる

（その他）

ネットワークの一部に障害、（インターネットが復旧するまで、やや時間がかかった）

図書館名： 岩手看護短期大学図書館（e-ライブラリー） …分館

（開館状況）

3 月 11 日震災後～3 月 21 日まで臨時休館、22 日より通常通り開館

（人的被害）

なし

（図書の被害）

7 割程度落下、本学図書館スタッフにより 3 日かけて資料を棚に戻す

（建物・設備の被害状況）

なし

（蔵書の被害状況）

なし

（その他）

分館には 1000 冊ほどの所蔵があるが、比較的軽い資料が多い、そのため、落下被害が大きいわりに、現段階において資料の破損等は特に見当たらない

図書館名： 仙台大学附属図書館

（開館状況）

閉館

（建物・設備の被害状況）

なし

（書架の被害状況）

なし

（蔵書の被害状況）

書架から多数落下

（その他）

なし

図書館名： 仙台白百合女子大学図書館

（開館状況）

4 月中閉館、5 月 9 日のオリエンテーションに合わせて開館の予定

（建物・設備の被害状況）

各所にひびが入るも建物の安全は確認済

(書架の被害状況)

書架を上部で固定してあるので、書架の倒壊は免れたが、壁に固定してある部分のボルトは全部抜け、業者に確認してもらったところ、再固定が必要

(蔵書の被害状況)

3月11日の本震で全部書架から蔵書が落下、その後復旧するも、4月7日の余震で9割が再度落下、重量のある図書はかなり傷んで修理が必要なものも多数有

(その他)

復旧の作業と同時に、再再度の落下防止のため、書架の下部にPPテープでストッパーをかける作業を行っている

図書館名：石巻専修大学 図書館

(開館状況)

3月11日及び4月7日に発生した地震により落下した図書の復旧作業のため閉館中

(建物・設備の被害状況)

空調のカバーはずれ、書架を固定していた壁破損などあるが、大きな建物被害はなし

(書架の被害状況)

書架一部破損、数台の書架の転倒あり

(蔵書の被害状況)

7割程度の図書の落下、数十冊の図書の破損

図書館名：東北学院大学中央図書館

(開館状況)

3月11日以降復旧作業のため休館

(建物・設備の被害状況)

壁面タイルの亀裂および一部崩落、壁面等に亀裂発生、利用者用パソコン5台転倒、事務用パソコン1台破損

(書架の被害状況)

書架の傾斜

(蔵書の被害状況)

蔵書冊数約65万冊中、約30万冊落下

(その他)

なし

図書館名：東北学院大学多賀城キャンパス図書館

(開館状況)

3月11日以降復旧作業のため休館

(建物・設備の被害状況)

壁面等に亀裂発生

(書架の被害状況)

保存書架の一部傾斜

(蔵書の被害状況)

蔵書冊数約 15 万冊中、約 1,500 冊落下

(その他)

なし

図書館名：東北学院大学泉キャンパス図書館

(開館状況)

3月11日以降復旧作業のため休館

(建物・設備の被害状況)

壁面等に亀裂発生、トイレタイルの剥離、利用者用パソコン3台落下

(書架の被害状況)

書架の傾斜

(蔵書の被害状況)

蔵書冊数約 30 万冊中、約 20 万冊落下

(その他)

なし

図書館名：東北工業大学附属図書館 八木山本館

(開館状況)

平成 23 年 4 月 1 日～ 開架図書室とレファレンスルームは開館している、書庫は半地下にあり余震のため危険が伴うので復旧作業は行っていない、当分の間利用不可としている

(人的被害)

なし

(建物・設備の被害状況)

書庫の壁のひび・剥離・増築境界部分の損傷は多少あるが、建物の使用は可能

(書架の被害状況)

レファレンスルームの木製雑誌架が転倒し、前面部分が損傷した

開架図書室のスティール書庫上部繋ぎ部分留め金損傷(2箇所)

(蔵書の被害状況)

3月11日 開架図書室の図書全部落下(3万冊)

4月7日 開架図書室の図書再度7割落下(2万1千冊)、レファレンスルームのDVD等視聴覚資料落下(約500点)、書庫の蔵書約6割が落下(17万冊)、上階の水漏れにより書庫の蔵書若干冊が水を被り、しわシミが発生、

(その他)

なし

図書館名：東北工業大学附属図書館 長町本館

(開館状況)

平成 23 年 4 月 1 日～ 開館している、

(人的被害)

なし

(建物・設備の被害状況)

なし

(書架の被害状況)

なし

(蔵書の被害状況)

3 月 11 日 図書の 7 割落下 (2 万 7 千冊)

4 月 7 日 図書再度 4 割落下 (1 万 5 千冊)

図書館名： 東北福祉大学図書館

(開館状況)

3 月 11 日地震発生から休館中

4 月 26 日から開館予定

(建物・設備の被害状況)

1 階窓ガラス 1 か所破損、各階書架壁面数か所破損するも大きな被害はなし

(書架の被害状況)

2 階固定木製雑誌架が 2 本倒壊、スチール書架変形・脚部台座から外れる

(蔵書の被害状況)

地震で停電したため断水し復旧したが、3 階天井内部の水道管が破損しており、開架書架に漏水して、落下した図書 2 0 0 0 冊強が被災、他に落下による破損も多数あった

(その他)

地震発生時 約 30 名位利用中けが人はおらず、

開架書架 95% 落下、早々に 70% 整理するも、4 月 7 日の地震で再度落下

閉架書架 80% 落下 整理手つかず 利用不可

閉架雑誌 落下につき利用不可

図書館名： 東北文化学園大学総合情報センター図書館

(開館状況)

・ 3/11 の 15 時 (震災時) より 5/8 まで閉館

(建物・設備の被害状況)

・ 図書館のある建物屋上の変電設備が破損 ※3/11 の 15 時以降現在まで図書館は電気不通

・ 館内に設置していた銅像と台座が倒壊

(書架の被害状況)

・ 文庫本と新書を配架するための木製書架が 2 台倒壊【図 1】

(蔵書の被害状況)

・ 1F…文庫本と新書は倒壊した書架ごと落下

・ 地下開架…図書および製本雑誌が大量落下



- ・閉架…図書が大量落下【図 2】

(その他)

- ・震災直後の書架まわりの画像です、なお、4/7 の余震では図書の落下はほとんどありませんでした、

【図 1】  
1F 文庫



【図 2】  
閉架の一部



図書館名： 東北薬科大学附属図書館

(開館状況)

平成 23 年 3 月 11 日地震発生後～平成 23 年 4 月 22 日臨時閉館、復旧作業

平成 23 年 4 月 25 日 (月) より開館

(建物・設備の被害状況)

建物・設備への大きな被害はなし

(書架の被害状況)

集密書架の上部レール壁面固定外れる

書架棚板の一部破損、歪み、ズレはあるが、書架の転倒はなし

(蔵書の被害状況)

全体の約 4 割 (約 4 万冊程度) の図書・製本雑誌落下

若干数の図書・製本雑誌破損

図書館名： 宮城学院女子大学図書館

(開館状況)

平成 23 年 4 月 20 日から特別開館

- ・開館時間：9 時～16 時 30 分

- ・開放フロア：ブラウジングルーム、第一閲覧室、目録室のみ開放

(建物・設備の被害状況)

- ・全フロアにて壁・柱のひびが多く見られ、特に第二閲覧室では、天井排気口が落下するなど被害が大きい、

- ・業務用端末ディスプレイ (2 台) が転倒し操作不調

- ・ A Vブース用 T V ・ ビデオレコーダーが転倒し操作不調、 T V はディスプレイに亀裂あり

(書架の被害状況)

- ・ 集密書架は、器具・レール部分の破損が数箇所見られ、棚板が数枚ゆがみ使用出来ず
- ・ スチール製書架が転倒 (1 点)、破損・ゆがみのある棚板が数十枚あり
- ・ 木製複式書架 (1 機) の耐震用金具が外れ、耐震機能がほぼ不能状態

(蔵書の被害状況)

- ・ 開架書架・閉架書架の 8 割程度が落下
- ・ 集密書架は 2 割～3 割が落下
- ・ 破損した図書 50 冊程度あり

(その他)

なし

図書館名： 尚絅学院大学図書館

(開館状況)

2011 年 3 月 14 より日 2011 年 4 月 4 日まで閉館

2011 年 4 月 5 日より 5 月 2 日まで 10 時—16 時開館、以後通常開館の予定

(建物・設備の被害状況)

特になし

(書架の被害状況)

特になし

(蔵書の被害状況)

書架より落下図書約 1000 冊

(その他)

3 月 21 日まで休校につき、図書館も休業

3 月 22 日電気復旧、インターネット利用可、図書館サーバも復旧

3 月 27 日ガス復旧、空調利用可

図書館名： 聖和学園短期大学図書館

(開館状況)

4 月 1 日より開館

(建物・設備の被害状況)

壁の亀裂、棚の位置の変動あり、また、AV ラックが一台破損、

(書架の被害状況)

書架の半分程度が落下、学生アルバイトを派遣し、復旧済み

(蔵書の被害状況)

落下して破損した図書が何冊かあったが、テープ等で補修して済む程度であった

図書館名： 仙台青葉学院短期大学図書館

(開館状況)

通常開館（9:00-17:00）

※3月11日以降、復旧作業のため3月31日まで閉館

※4月7日の余震の際は、復旧作業のため4月8日を臨時閉館とした

（建物・設備の被害状況）

被害なし

（書架の被害状況）

被害なし

（蔵書の被害状況）

蔵書の3分の2（5000冊）程が落下

※4月7日の余震の際は1000冊程が落下

（その他）

人的被害なし

図書館名： 東北生活文化大学附属図書館

（開館状況）

閉館中（5月ゴールデンウィーク明けを目途に1Fのみ開館を予定）

（建物・設備の被害状況）

館内の壁にひび・亀裂が入る、穴があいた箇所もあり、窓ガラスは3枚割れる、トイレ天井や壁一部破損

（書架の被害状況）

移動書架一部倒れる、又、一部書架の転倒もあり

（蔵書の被害状況）

蔵書のおよそ4割は落下

（その他）

人的被害なし、2Fの一般書架は全体的に定位置から20～40cm横に移動した

図書館名： ノースアジア大学附属図書館

（開館状況）

3/11 … 通常開館、

停電後は利用者と行動を共にする、

利用者が帰宅できることを確認した上で定時に閉館した

4/ 8 … 通常開館、

7日夜の地震で8日11時頃まで停電、停電中も利用者には開放した

（建物・設備の被害状況）

3/11 … なし

4/ 8 … なし

（書架の被害状況）

3/11 … なし

4/ 8 … なし

(蔵書の被害状況)

3/11 … 資料落下 45冊

4/ 8 … 資料落下 9冊

(その他)

地震発生後、節電等に努めるため、利用者がいない部分は消灯して開館した

利用者も「つけてほしい」、「消していいです」と声かけをしてくれて、協力してくれた

図書館名： 東北芸術工科大学図書館

(開館状況)

地震当日は地震発生時までの開館、翌日から4月3日(日)まで休館

4月4日～4月22日

：長期休業期間中の開館時間帯（月～金9：00～17：00、土9：00～12：00）で開館

4月25日～6月末

：日没後の非常事態を考慮し、開館時間を短縮、7月以降の対応は未定です

	4月23日～6月末	昨年度までの授業期間中
月～金	8：45～19：00	9：00～20：30
土	8：45～17：00	9：00～17：00

(建物・設備の被害状況)

特になし

(書架の被害状況)

2階の閲覧室の最上段の書架から書籍落下あり、約1000冊

書架自体は損傷なし、

(蔵書の被害状況)

数冊、落下した衝撃で背表紙損傷あり、

(その他)

なし

図書館名： 羽陽学園短期大学附属図書館

(開館状況)

3月12日から3月29日 地震による復旧作業と年度末業務により閉館

4月4日から通常開館

(建物・設備の被害状況)

なし

(書架の被害状況)

200～300冊の図書落下、4月7日の余震で数十冊落下

(蔵書の被害状況)

落下による破損が少しあります

(その他)

人的被害はありませんでした

卒業式は予定通り 3 月 15 日に、入学式は 1 週間延期で行われました

図書館名： 東北文教大学附属図書館

(開館状況)

4 月 8 日は停電及び図書館における安全確認のため 1 日休館にした

(建物・設備の被害状況)

特になし

(書架の被害状況)

地震に耐久できるように一部修理中

(蔵書の被害状況)

書庫の図書が 20 ～ 30 冊落下した

(その他)

5 月中に火災及び地震を想定して非難訓練を実施する予定

図書館名： いわき明星大学図書館

(開館状況)

東日本大震災の影響により臨時休館中、4/25(月)再開予定

(建物・設備の被害状況)

特になし

(書架の被害状況)

特になし

(蔵書の被害状況)

蔵書の約 1 割 (22,000 冊) が床に散乱、うち約 1,600 冊が要修理

(その他)

図書館隣接のラーニング commons (学習センター) の一部内装 (天井ボード等) を修繕中

図書館名： 奥羽大学図書館

(開館状況)

4 月 1 日から平日は 9 時から 17 時 30 分、土曜は 9 時から 12 時まで開館、

(ただし一部立ち入りを禁止している場所あり)

(建物・設備の被害状況)

ひび、亀裂多数あり、開館には、支障なし

(書架の被害状況)

固定書架の全てが傾き、一部完全倒壊、電動書架は一部損傷、ゆがみ

(蔵書の被害状況)

固定書架配架図書の約 25% が落下、散乱、うち、約 5% の図書が水濡れ (天井配管破裂のため)

電動書架配架図書の約 10% が落下、散乱

(その他)

なし

図書館名： 郡山女子大学図書館

(開館状況)

4月中は閉館、5月9日(月)部分開館予定

(建物・設備の被害状況)

建物の内外にひび割れ多数、1階の床が隆起、正面階段が一部崩落、周囲に液状化現象あり

(書架の被害状況)

転倒した書架あり、スチール書架の破損廃棄、木製雑誌架に損傷あり

(蔵書の被害状況)

破損図書多数

(その他)

館員は全員無事、4月22日現在、図書館棟1階を中心に建物は修復工事中、ツイッターを利用して被害と復旧の様子を公開 (<http://twitter.com/LibKGC>)

図書館名： 東日本国際大学・いわき短期大学昌平図書館

(開館状況)

平成23年3月12日～5月8日 臨時閉館

平成23年5月9日より通常開館

(建物・設備の被害状況)

- ・壁の一部にひび……修繕終了
- ・壁の塗装の落下……特に問題なし

(書架の被害状況)

書架の転倒・棚の落下等の被害なし

(蔵書の被害状況)

約1,000冊の図書および雑誌等の落下あり、若干冊の破損あり  
視聴覚収納ケースの落下および破損あり

(人的被害)

なし

(その他)

平成23年4月11日、12日の余震において、若干冊の落下はあったが大きな被害なし  
館内の設備および資料の復旧作業も終了し、5月9日より通常開館  
研究室貸出の図書については、状況を調査中

図書館名： 日本大学工学部図書館

(開館状況)

4月12日まで休館とし、復旧作業を進める

4月13日 部分開館 貸し出し業務は行わない(返却のみ)

- ・1階のみ開館(ブラウジングルーム・閲覧室)
- ・時間：9時～17時(土曜日：9時～13時)

・授業開始（５月１４日）に向け全館開館予定

（建物・設備の被害状況）

壁が崩れ、建物のズレ・亀裂等の被害、書架の転倒により、書架・棚板等の破損被害

建物１Ｆ～５Ｆの書架からの図書・雑誌の落下により散乱、全体の７割程度の落下により、図書・雑誌の破損も多い、ネットワークも１０日程不通となる

図書館名： 桜の聖母短期大学 図書館情報センター

（開館状況）

平成 23 年 3 月 16 日（水）より開館、開館時間は 8：30 から 17：00 まで

（建物・設備の被害状況）

パソコン 1 台破損、照明 1 台破損、壁のひび割れ数か所

（書架の被害状況）

集密書架破損、

（蔵書の被害状況）

約 5 万冊落下、そのうち 50 冊ほどが破損

（その他）

4 月 15 日（金）に図書の整理完了

図書館名： 福島学院大学図書館情報センター

（開館状況）

平成 23 年 3 月 11 日（金）午後におきた大地震により、通常の開館が出来なくなり、ほとんど休館状態でしたが、たまに利用者が借りた図書の返却に來たりするなど、職員が対応した

落下した蔵書を書架に戻し、NDC の再分類整理がようやく本日（5 月 7 日）一通り完了し、来週月曜日（9 日）の授業開始に間に合っ、震災前の状態に復旧、来週から通常の利用開館が出来るようになった

（建物・設備の被害状況）

図書館は地下 1 階、地上 5 階の鉄筋コンクリート構造のため、最上階の壁にちょっと亀裂が入り、天井から建築材のカスが落ちたりするぐらいで、建物の被害は軽微な程度でした

しかし、コンピュータシステムが光回線の故障により使えなくなり、NTT に急遽依頼し、1 週間後に仮設光回線を取り込み、復旧した

（書架の被害状況）

震度 6 の強い揺れで、蔵書約 60、000 冊がほとんど書架から落ち、床一面に散乱状態となった雑誌棚も倒れ、一部凹みやポケットが開けなくなる被害にあった

書架は水平が崩れたりするところもあったが、業者さんに修理してもらってほぼ直った

（蔵書の被害状況）

蔵書が落下し、衝撃で割れたり、ページが抜けたりする被害は結構あった、冊数的には数 10 冊程度

（その他）

視聴覚資料約 3000 点、棚から落ち、衝撃でかなり破損した

図書館名：福島学院大学駅前キャンパス図書館情報センター分室

(開館状況)

同上

(建物・設備の被害状況)

地上6階の鉄筋コンクリート構造で、6階の一角にある約200平米の分室、雑誌棚が倒れて壁にぶつかり、壁が凹んだところは一箇所、また、入り口のドアガラスにちょっとひびが入った程度の被害であった

(書架の被害状況)

書架が傾いたり、水平が崩れたりして、業者さんに依頼しなければ、落下した図書を戻せない状態だった、また、雑誌棚が倒れて衝撃で凹んだり、ポケットが開けなくなったりするなど被害が大きかった、4月中に業者に修理を依頼し、すでに固定工事や水平を取り戻すなど復旧作業は完了した

(蔵書の被害状況)

床に落ちた蔵書は割れたりするなど、破損したものは100冊程度あった、

落ちた蔵書はすべて書架に戻し、NDC順番に並べなおした、通常に貸し出しできるようになり、通常に開館した

(その他)

学生インターネット検索用パソコンは、床に落ちて液晶画面が破損、またLANケーブルが壊れるなど、業者さんに修理を依頼した、(破損したのは5台のうちの1台)